しおさい通信

No.３
平成２４年７月号
指定就労継続支援Ｂ型事業所　しおさい
三崎：銚子市三崎町 3-82　　TEL　23-9012
春日：銚子市春日町 2058-1　TEL　25-3475

旭中央病院デイケア祭参加

６月７日（木）と８日（金）の２日間、旭中央病院で第３２回デイケア祭が開催されました。このデイケア祭は、神経精神科デイケアセンター主催で、日頃のリハビリテーションの成果を発揮して、地域の方々との交流を深めることを目的に、今年は「ありがとう感謝の心　ひろげようデイケアの輪　繋げよう絆」をテーマにして行われました。

しおさいは７日の午前中に参加し、パンと布製品の販売を行いました。最初はパンの売り上げが伸びずに気をもんだそうですが、お昼に近付くにつれて売れ出し、６５個のパンは完売しました。ありがとうございました。

▲しおさい四勇士！！

しおさい春日　流し台新調

しおさい春日の別棟にある流し台が、このほど新しいものに入れ替え入れられました。以前の流し台は、洗い場が小さく、家族会の方々が月一回実施している昼食会で料理を作る時に、調理や洗い物に苦労されていました。流し台を新調したことにより、以前より使い勝手が良くなったと思われますので、調理作業が楽しく効率的に行え、以前にも増しておいしい料理が出来上がる…かもしれません。また、この流し台の入れ替えと同時に、配管と排水の工事も行いましたので、今後の事業拡大の際にも役立つものと期待出来ます。

尚、この流し台のある建物は、お隣りで作業を行っている「のぞみ」でも使用するので、工事費用は折半で行いました。

▲新調した流し台（右側）

銚子テレビ(ケーブルテレビ)に「かんらん」が登場

～山本さんがインタビューを受ける～

６月中旬、銚子テレビのピックアップという５分番組で、「銚子市地域活動支援センターかんらん」が放送されました。以下、ナレーションとインタビューの内容を“紙上再録”します。

ナレーション：平成 17 年に特定非営利活動法人として設立したＮＰＯ法人精神保健福祉を支える会ＮＥＷ。地域活動支援センターしおさい、グループホーム、訪問看護ステーションの運営を通して、当事者がありのまま自分らしく生きることを実現できるよう、地域生活と社会参加の支援をしています。

この 4 月には、障害者の活動支援の場として、地域活動支援センターかんらんを開設しました。

2 階は当事者の日中の居場所としてフリースペースになっています。1 階は販売スペースになっており、しおさい三崎で作られたパンやしおさい春日で製作された布製品、寄付によって集められた衣類、小物などが並んでいます。特に保存料などを一切使わず作られたパンは好評で、値段の手頃さもあり、昼時には多くの人がパンを求めにやってきます。

ＮＰＯ法人精神保健福祉を支える会ＮＥＷ理事長、地域活動支援センターしおさい施設長である山本初江さんにお話しを伺いました。

Q．パン製造の際のこだわりは？

材料はいいものを使わせて頂いています。やっぱり食べ物は、楽しい気持ちで作らないといけないので、そういう意味では楽しく作っているということと、賞味期限を延ばすためにいろいろな添加物があるのですが、それは使ってないです。

原料は朝から計って作っていますので、それが“おいしい”と言われる理由かなと思っています。一番恐ろしいのは異物混入なんです。そういうことは 4 年目に入って何件もなく、問題になるようなことがありませんでした。それと清潔に関しては、メンバーたち含めて私たちは、しっかりと手洗い含めて管理をしています。

Q．他に販売しているものについて

春日の方で、ミシン作業もしておりまして、ボランティアさん含めて、いろいろな形で作っています。そういうものの売りと、あと、リサイクル品といいまして、皆さんのお家にたくさんあるものも提供して頂いて置いています。実はお洋服だけかと思いましたら、帽子あり、食器あり、いろいろなものを持ってきて下さる形が増えまして、お洋服をだけじゃなくて、バッグであるとか、いろいろなものが頂けるようになりました。今レジではパン、しおさいで作る縫製品、リサイクル品、そして、のぞみさんのアクセサリーもここで是非にと思いまして、4 つのボタンを作って販売しています。

来て頂いたお客様に、パンだけじゃなくて、いろいろな形でご協力を頂いている状態です。今ボランティアさんとスタッフがここで関わっておりますけれども、やがてはメンバーたちがここで中心になって出来るようなこととか､あるいは買いに来て下さる皆さんが､ちょっとお茶を飲みたいというようなことの希望があったりしますので、将来的には喫茶部門も増やしたいなという風に思っています。そんなことで少し街に出たお陰様で、いろいろなことのお勉強もさせて頂いているし、また、パンの方の三崎のメンバーたちも、手伝いじゃなくて、もう完全に戦力になっておりまして、私たちスタッフだけではとても出来あがるものではなくて、楽しく作っている状態になっています。

かんらんは、週 4 回ということで、月・水・木・土、9 時から 4 時まで、通所者は 9 時半から 3 時半ということになっています。パンは月曜日と水曜日の 2 日間で、ちょうど 11 時半から 12 時位に、2 回に分けて出来たてを持ってきております。

編集後記

君ヶ浜は、その昔、梅雨の頃に霧が深かったことから「霧ヶ浜」と言われていましたが、いつの頃からか現在の名前で呼ばれるようになりました。霧といえば、今は廃止してしまいましたが、夜霧が発生すると犬吠埼灯台から３㎞離れた私の家まで霧笛の音が聞こえていたことを思い出します。７月に入り梅雨も終盤になり、大雨が降りやすい時期になりました。ドライバーも歩行者も気を付けて道路を通行しましょう。